

(第三種郵便物認可)

エレクトロニクス商社 中国営業戦略

マス商事

マス商事はヤマハ発動機（ロボティクス事業部）代理店として実装機を中心に、ヤマハ発動機以外も含めてSMTに関わる製造装置を幅広く扱う。国内のほか海外展開する日系企業を主対象に中国（深圳、蘇州）をはじめ東南アジア、インド、メキシコ

に営業拠点を構えている。中国はマストレーディング（深圳）をヘッドに蘇州分公司を構えている。

ワンストップソリューション推進

深圳、東莞、広州を中心とした広東省はじめ華南地区を主要エリアに、蘇州分公司は上海、江蘇省を中心に華東地区や大連、天津など北部地域を担当する。

LEDディスプレイ、無線モジュール、デジタル家電などが堅調で投資も増えている」と

拡大により、再び中国に生産を戻すといったケースもある。廣瀬総経理は「当社は従来は実装機を中心に事業を行ってきたが、顧客では手作業の影響があり、また部分はんた付けにロボットを導入したり、AGV（自動搬送車）の導入など実

も不透明ながら市況が急激に落ち込むことはない」と廣瀬総経理は予測している。

経理は「華南地区の日系製造業は昨年9月までは慎重だった設備投資を10月以降は積極的に行っている。EV、スマートフォン関連が多いが、中国ローカル企業では5G基地局、データセンター、大型

に事業を行ってきたが、顧客では手作業の影響があり、また部分はんた付けにロボットを導入したり、AGV（自動搬送車）の導入など実

今後の見通しについて「春節明け以降、地域的に新型コロナウイルスの影響が広がり、行動制限などの影響があり、また部材不足なども懸念されるが、上期（2021年10月～22年3月）までは昨年並みの推移となり、下期（9月）



廣瀬 総経理

米中貿易摩擦のチャイナリスク回避で東南アジアに生産をシフトした日系製造業が、東

深川）の廣瀬幸治総経理は「当社はヤマハ製品を中心幅広いSMT

いた提案を広げている」と話す。

SMT/半導体関連設備から産業用ロボットまで、生産現場に最適なトータルシステムをご提案

1 ご依頼



お客様の生産状況などを確認しご希望をくみあげます。

2 ご提案



営業とエンジニアがお客様の現場に最適なマシンをご提案します。

3 デモ・評価



マス商事ショールームにて実際のマシンをご覧いただけます。

4 納入・設置



マシン納入時の搬入付け、調整もマス商事が行います。

5 トレーニング



お客様の現場でスムーズな生産ができるよう、丁寧にトレーニングを行います。

6 定期訪問



マシンの様子を定期的に確認させていただきます。小さなお困りごともご相談ください。

7 トラブル対応



トラブルの際は、弊社が一次窓口として、適切な対応をします。

8 トータルサポート



増産や多種多様化、製品の変更など国内海外問わずボーダーレスにサポートします。

ショールーム常設

SMTライン



検査装置

FA設備

GLOBAL NETWORK



NEPCON China 2022 (上海)

開催予定

株式会社 マス商事

[本社/ショールーム] 横浜市港北区新横浜3-13-12

[西日本支店] 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビルディング910

[東日本支店] さいたま市北区宮原町3-372 カシワ商事宮原駅前ビル401

[海外11拠点] シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイ・フィリピン・ベトナム・中国・メキシコ・インド

<https://www.mass.co.jp>

TEL:045-478-6151

TEL:06-7166-5511

TEL:048-677-6580